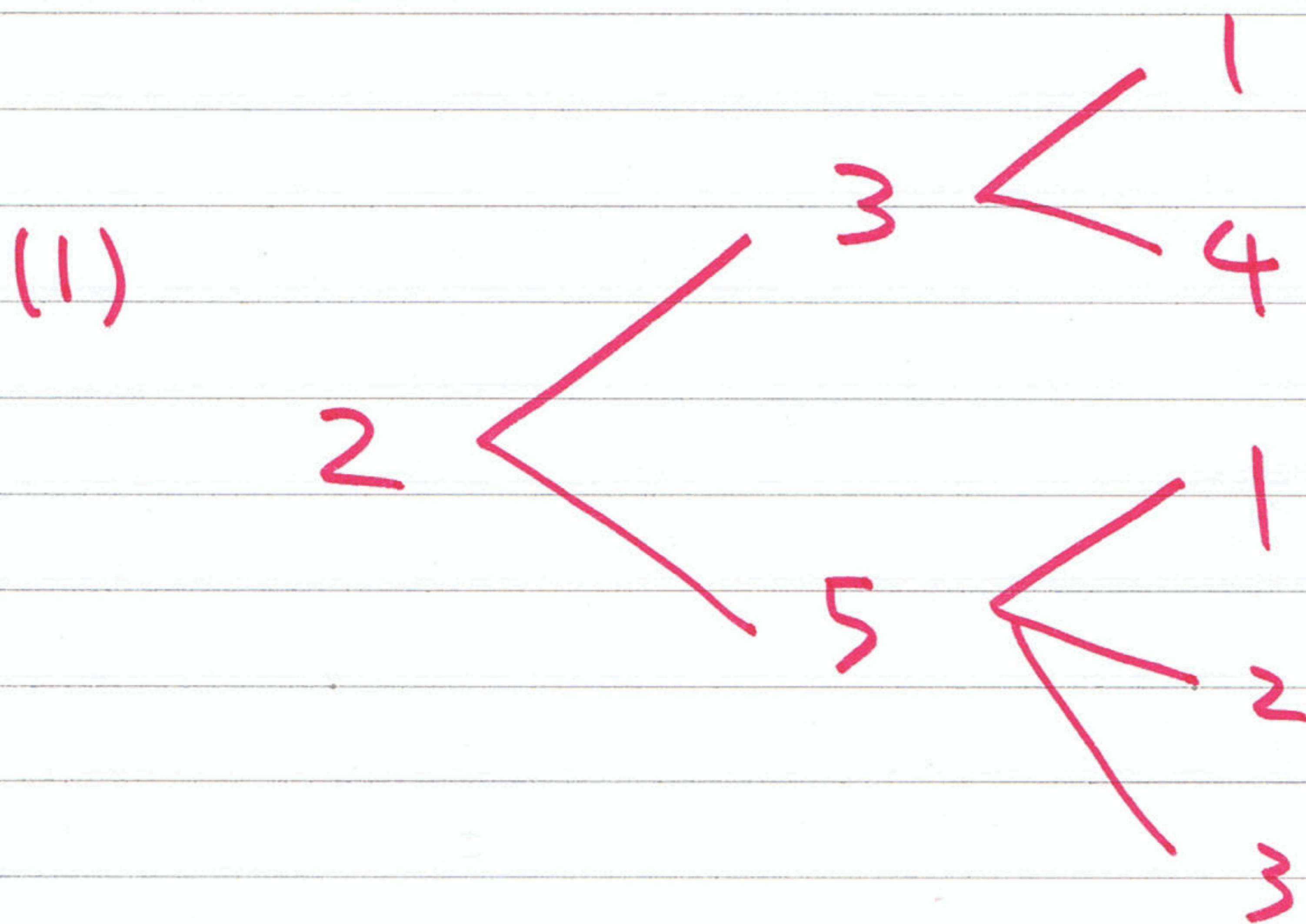


教える方は様々ありますが、オススメは樹形図です。

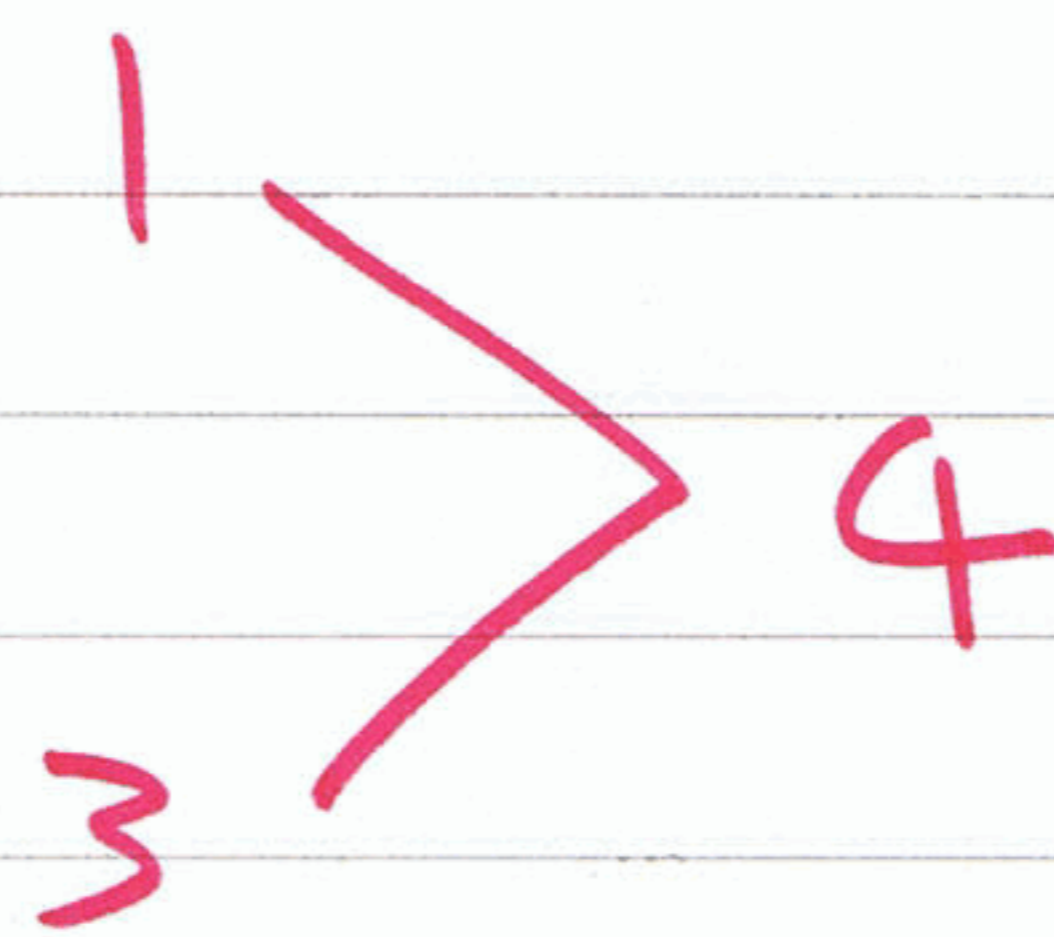
とにかく教えるもらしがないように、2回くらいに教えることを意識。

急いで書き出してミスするのが一番ダメです。



となりので 1. 2. 3. 4 //

(2) 逆に(まじやう)。



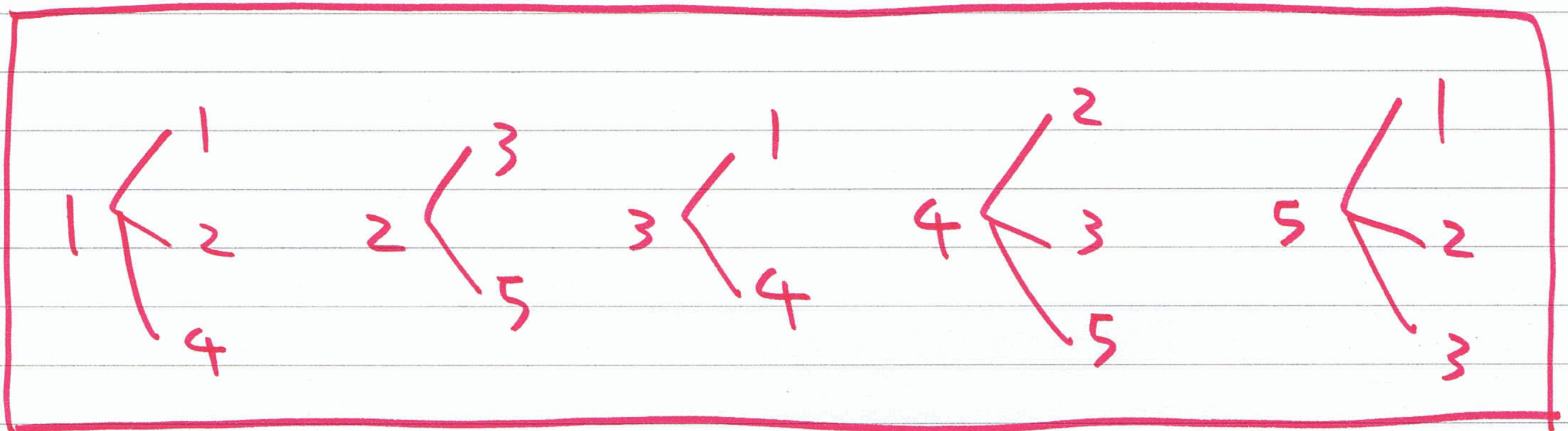
よ、2、1. 3 //

ここまでがカンタンすぎ、ミスは許されません！

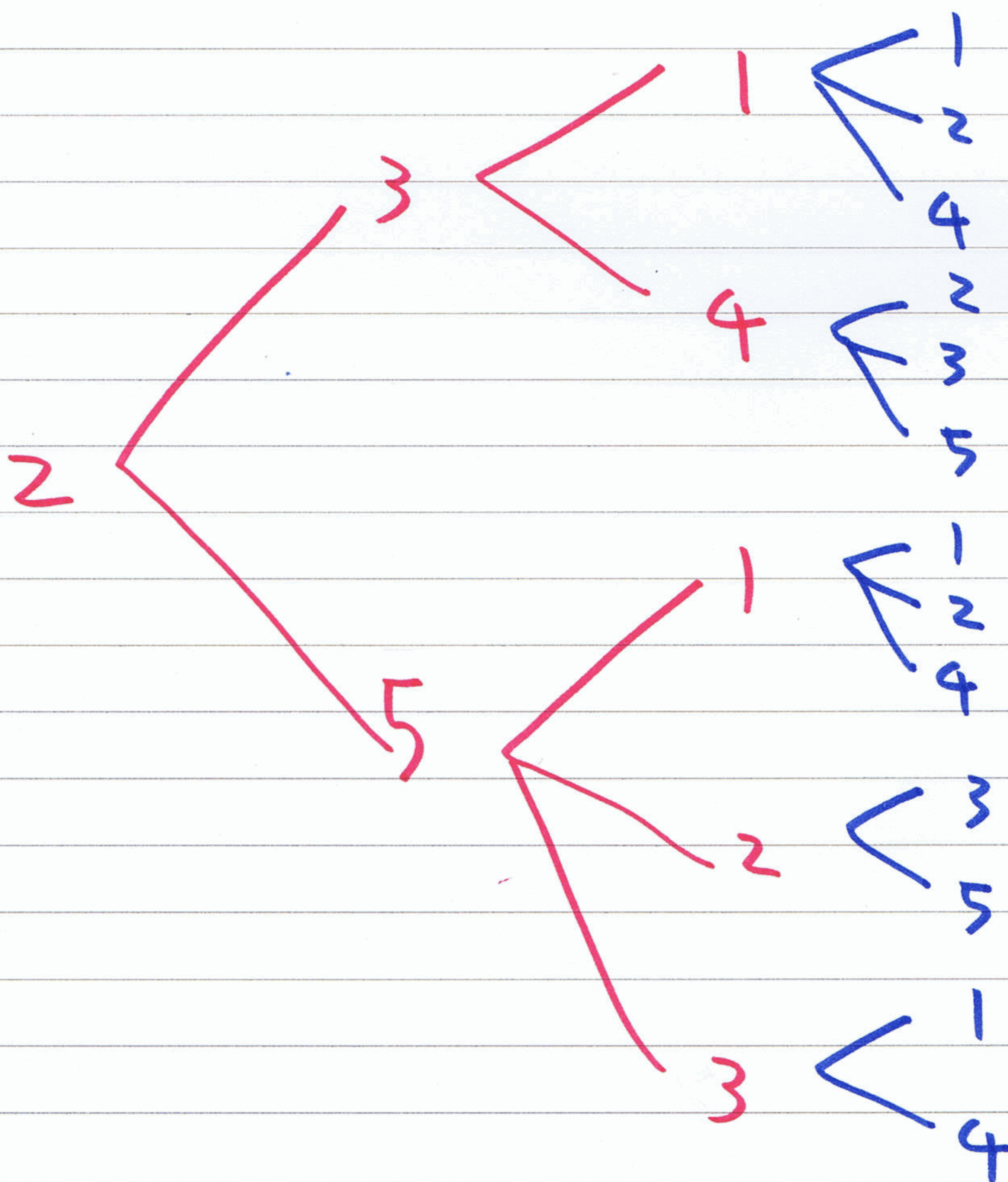
(3) 2で始まる24で終わればよいので、(1)と(2)を上昇

つなげるというイメージを持ってやりやくなります。

機械的に作業できるように**変換表**を作っておきましょう。

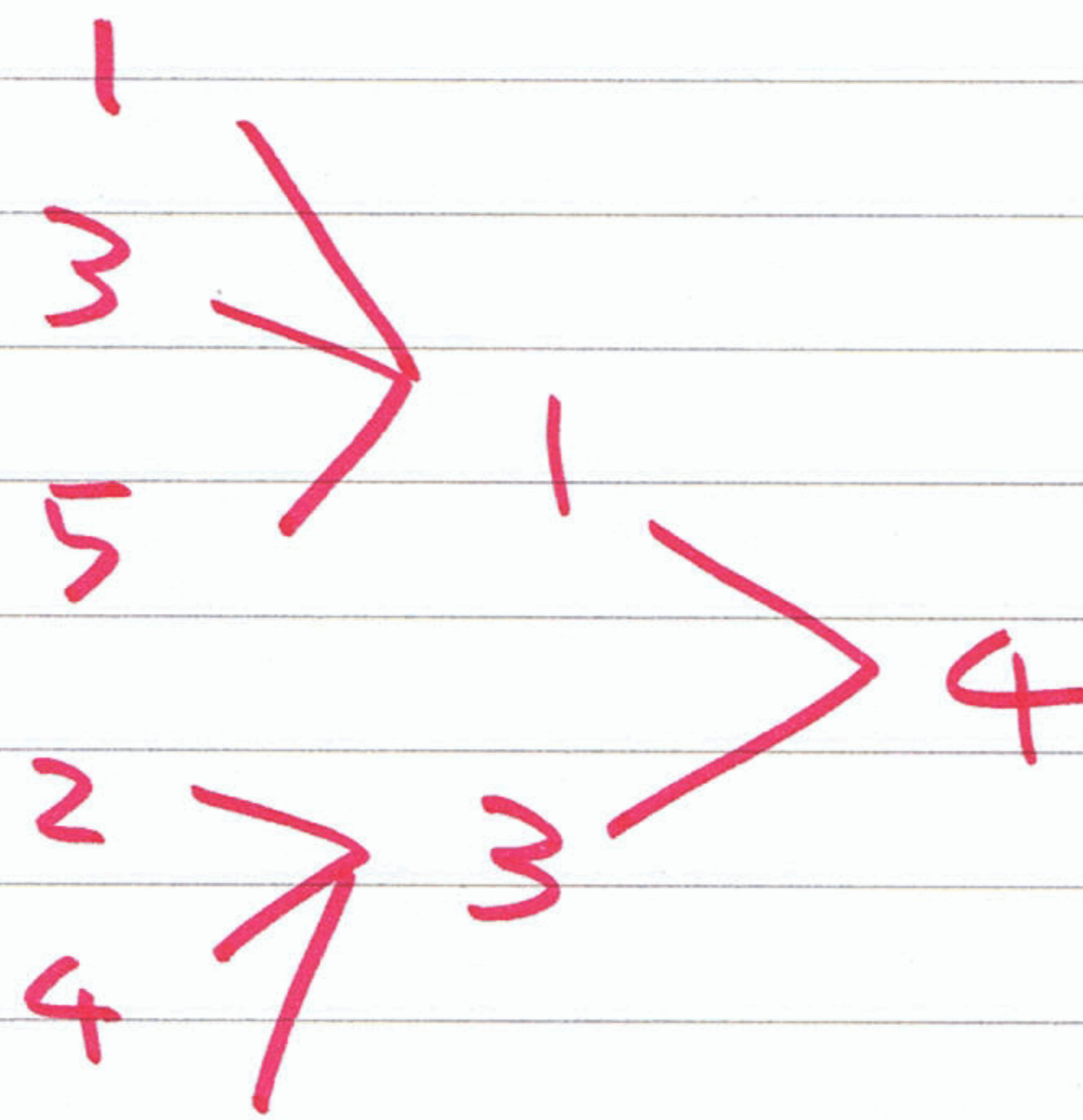


これを使って(1)の続きを書いてみると……



あと2回書くのは
厳しいですね。
では最後から戻って
みましょう。

最後から2回戻、乙み子と……



となります。

つまり、終わりは

1	1	4
2	3	4
3	1	4
4	3	4
5	1	4
5	3	4

しかありません。

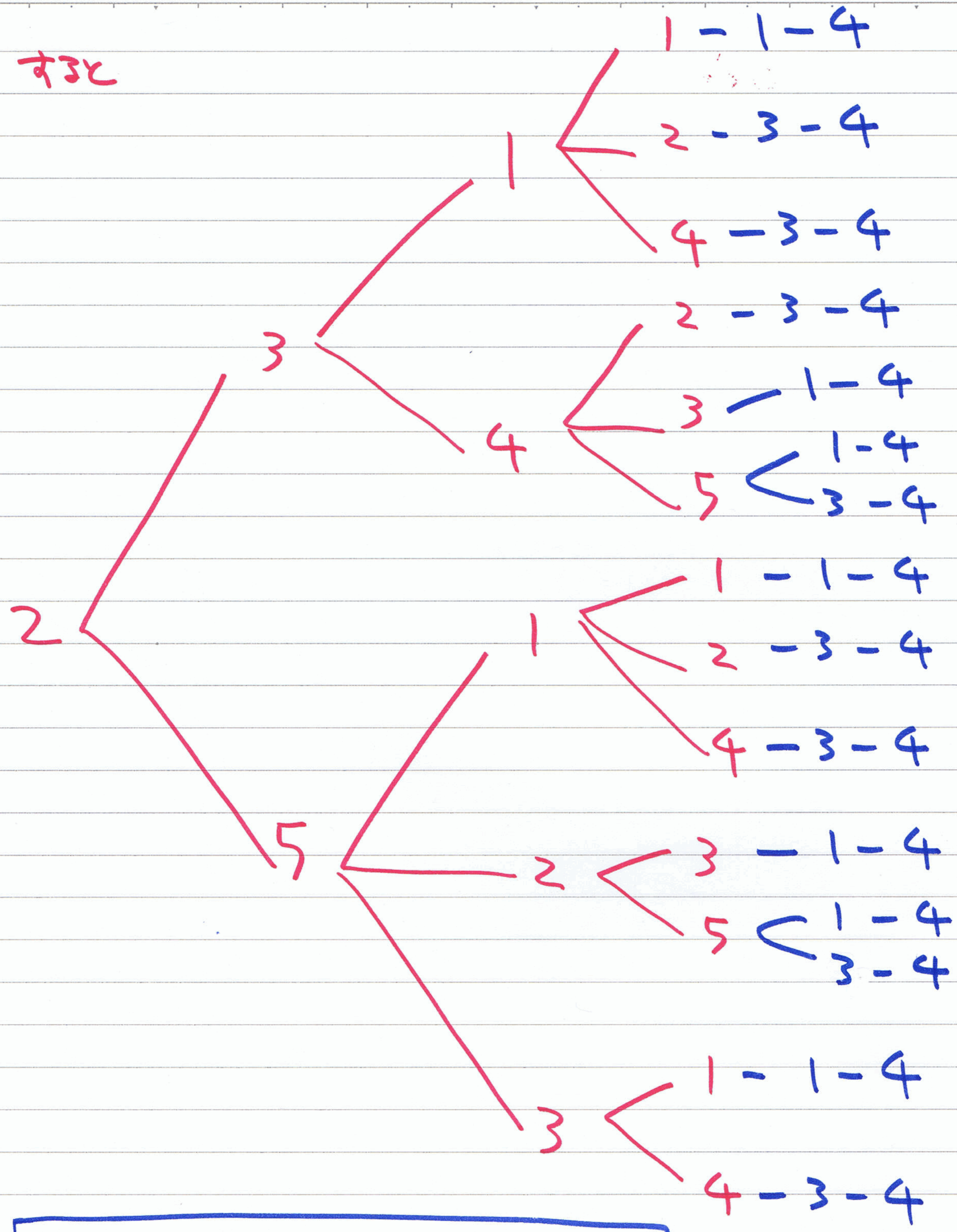
5の時だけ2通りあることに注意。

これを前のノードの樹形図にC,つければよいわけですね？

まともに出てくると、少しスペースが足りないのど、

上手に整理できかが大切な問題です。

すじ



※ 青い部分は4にゴールできる

となります。

動かす方のみにして見やすくしています。